さくらだより









平成28年度 救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受けました



病院長福田

秋めいてまいりましたが、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。 しかし今年は暑い日も長引いており、引き続き体調管理にご留意くださいませ。

先日医療雑誌に以下の記載がありました。「医療に順列は無いかもしれませんが、一般的に病気で 急に困ったとき、夜間や休日に体調を崩した時に対応できる医療が、住民にとって最も価値がある ものであるということに異論を唱える人はいないでしょう。| 小生は、富山より南魚沼市に移り住み、 齋藤記念病院に勤務しましてから26年が経ちました。富山大学脳神経外科教室の方針通りに、この 地におきましても365日24時間救急対応をしてまいりました。素晴らしい情熱、献身性の高い齋藤 記念病院のスタッフに恵まれ、地域の救急医療を円滑に進めることができ、感謝しております。

これらの功績が、新潟県や日本国に認められ、平成28年9月9日「救急の日」に東京霞が関の厚生 労働省におきまして、表記の表彰を受けました。関係各位の皆様におきまして報告するとともに、 感謝申し上げる次第です。一人では成し得ないことは当然で、個人受賞したことにつきましては大 変恐縮しております。当日午後2時、馬場厚生労働大臣政務官のご挨拶の後、表彰状が授与され受 賞者代表謝辞の後、最後に全体での記念撮影を行い、式をしめております。全国で個人表彰は27名、 団体は5件、医療機関5件が受賞しております。私見としましては、救急活動の中にはスキー、ス ノーボードによる重症患者の救命、社会復帰も齋藤記念病院の功績として評価されたものと勝手な 推測をしております。休日、夜間にも体調を悪くされた患者さんに対応できるよう、引き続き精進 を重ね、今まで以上に地域の救急医療また予防医療にも取り組んでまいります。

病院理念

*私たちは「患者さんに選ばれる病院」「職員が誇りを持って働ける病院」を目指します。

基本方針

- *私たちは自己研鑽に努め、安全で良質な医療を提供します。
- *私たちはコミュニケーションを大切にし優しく説明・対応します。
- *私たちは救急医療からリハビリテーション機能、在宅医療まで安心できる診療体制を充実させます。
- *私たちは医療機能を整備し経営改善に努めます。

1

薬の副作用について

薬剤師 今井慎一郎

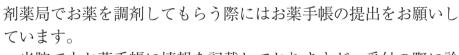
5月下旬より週刊誌において「飲み続けてはいけない薬」「一度飲んだらやめられない薬」 等の記事が掲載されておりご覧になった方も多くいらっしゃると思います。当院でも患者様より自分の服用している薬が記事の中に載っていたため不安となり、相談のため来院された 方が数名おられました。

今回の記事では服用しないほうが良い理由として様々な理由が載っていましたが、そのうちの1つとして薬の副作用のことが書かれていました。そこで今回は薬の副作用についてお話ししたいと思います。

副作用のない薬はありません。お薬を服用し眠気、便秘・下痢、鉄剤を服用して便が黒くなったなどの症状が出た方もいらっしゃると思いますが、これも副作用です。このような症状の場合は日常生活に支障がなければ服用を続けていただきたいと思います。しかし、まれに皮膚に湿疹(薬疹)ができるなどアレルギー症状やショック症状の副作用がおこることがあります。このような場合はお薬を中止していただき、すぐに受診して下さい。副作用は年齢、性別、体質、病気の状態等により起きやすい場合があります。例えば、肝臓や腎臓に病気のある方は薬の作用が強く出ることにより副作用を生じることもあります。

お薬を服用中でいつもと体調が異なる場合には医師、薬剤師にご相談ください。

今までお話ししてきた薬による副作用歴、災害があった場合や服用している薬の飲み合せ・ 重複等を把握するうえでお薬手帳は重要な役割を担います。そのため、医療機関受診時や調



さいます。 当院でもお薬手帳に情報を記載しておりますが、受付の際に診察券・保険証と一緒にお薬手帳の提示をお願いしております。お薬をお渡しする際に提出していただくことも可能ですが、少しお待たせすることになります。また、お薬手帳をお持ちでなく新たに発行を希望される方は受付の際にお申し出ください。ご協力の程よろしくお願いいたします。

ホームページリニューアル

齋藤記念病院ホームページが一部リニューアルしました。 動画サイトを立ち上げ病院長をはじめ病院職員のインタビュ ーがアップされています。

3児のママさん看護師、Uターン看護師、卒後2年目看護師、 新人ケアワーカーのそれぞれの思いを聞くことができます。 是非チェックしてください。

齋藤記念病院



広報委員会



手洗い・うがいは感染対策の基本





これからの季節インフルエンザ・ノロウイルス・ロタウイルスなどの感染症が懸念される時期になります。この冬は昨年から流行し始めた新型ノロウイルスが流行する兆しがあると言われています。新型でも予防や対処方法はこれまで通りで問題ないそうです。

どの感染症も感染予防の基本は、手洗い・うがいです。日頃から手洗い・うがいを習慣づけることで、飛沫・接触する感染

症の流行を抑制することにつながります。

乾燥しがちなこの季節はウイルスが蔓延しやすくなり、感染が広がりやすくなります。適切な温度・湿度を保ち時々換気を行いましょう。

お見舞いに来られる方は、面会の前後に手指消毒をお願いします。



私たち医療従事者も患者さんを感染症から守るため、しっかりと手洗い・手指消毒を行っていきたいと思います。感染症に「かからない」「うつさない」ために家庭や職場でも正しい手洗い・うがいを行いましょう。

施設管理紹介

施設管理は病院と診療所の敷地、建物及び施設設備の維持管理業務。また、送迎バスの運 行業務などを行っております。

医療、介護等でお会いすることはありませんが、送迎バス利用の際や院内外での作業の際にお声掛けをしていただければと思っております。

来院される皆様やスタッフのサポートが出来ればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。





総務課 施設管理係一同



齋藤記念病院 外来医師診察予定

診療科		月	火	水	木	金	土	備考	
脳神経外科		福田修	福田修	福田修	小山新弥	福田修	福田修		
胸部乳腺外科		鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚	鬼頭隆尚		
整形・リウマチ科	1診		藤原稔泰	藤原稔泰	藤原稔泰	藤原稔泰		完全予約制	
	2診	池田三香		池田三香	我田由紀子(第3木曜日は除く)		完全予約制	
神経内科	1診		田村正人					午前・午後診療14:00まで受付	
	2診		小穴康功					第3火曜日のみ	
	3診						他田正義	第2土曜日のみ	

- ☆外来受付時間 午前8:30~11:30 ☆毎月第3土曜日を休診いたします。
- ☆診察日等に変更もございますので、電話にてお問い合わせ下さい。
- ☆胸部乳腺外科、整形・リウマチ科、神経内科は予約制となっております。お電話での予約又は変更等の問い合わせは、 月・火・木・金の午後2:00~5:00の間にお願いいたします。 (☎025-773-5111)

齋藤脳神経外科 外来医師診察予定

診療科	月	火	水	木	金	土	備	考
脳神経外科	常藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	齋藤有庸	第2土曜日	さいとう隆景 齋 藤 有 庸 岩 本 俊 彦	
消化器外和肛門外和	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹	廣田正樹		

☆外来受付時間 午前8:30~11:30 ☆午後の診察は行っておりません。

☆毎月第3土曜日を休診いたします。

☆上記時間以外の救急診察は齋藤記念病院にご連絡下さい。

平成28年度休診日(日曜·祝日以外)

10月15日(土) 11月19日(土) 11月25日(金·開院記念日) 12月17日(土) 12月30日(金) ~1月3日(火·年末年始) 1月21日(土) 2月18日(土) 3月18日(土)



お 知 ら せ

インフルエンザワクチン接種しています。

実施期間 平成28年

10月17日~(予定)

インフルエンザを予防するにはワクチン接種が最も 有効的です。

接種をご希望の方は、受付窓口にお申し出下さい。 (予約不要) 開院記念日のため11月25日金を

休診とさせて いただきます。



000000000000



医療法人

齋藤記念病院

齋藤記念病院

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2 TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024 病床数:118床/一般病棟70床、療養病棟48床 診療科目:脳神経外科、胸部外科、乳腺外科 消化器外科、肛門外科 整形外科・リウマチ科、神経内科 URL http://www.saito-memorial.com/ E-mail smh@mars.jstar.ne.jp

齋藤脳神経外科(診療所)

〒949-6603 新潟県南魚沼市川窪1158番地 TEL 025-772-2350 FAX 025-772-7557 診療科目:脳神経外科、神経内科、消化器外科 肛門外科